

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名	内 人件費	2 評価責任者氏名	R5年度決算額(円)	3 妥当性評価			
1	50101010	学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化に関する事務を管理し及びこれを執行するために設置された教育委員会の円滑な運営を図る。	8,996,039	事務事業評価					教育委員会定例会や臨時会を開催し教育行政全般の振興を図っている。開かれた教育行政を推進するため、会議内容等をホームページに掲載し、教育行政の情報公開に努めている。	田原市総合教育大綱・教育振興計画に基づく教育分野に係る各種計画の進行管理を行った。	田原市総合教育大綱・教育振興計画に基づく各施策の着実な進行管理を図る。教育行政に対する市民や保護者の期待に応えるため、教育に関する現状と課題の把握に努めるとともに、市民の理解が深まるように情報発信の工夫に努める。
	学校教育の充実		2,980,008	1	教育部 教育総務課						
	教育委員会運営事務		6,016,031	2	川口 崇						
			8,981,582	3	高い						
			3,248,079	4	高い						
5,733,503	5	普通	改善の効果	普通							
2	50101030	教育基本法に基づき、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育を推進するため、一人ひとりの児童生徒に応じた教育の充実を図るとともに、地域の魅力を生かした学校教育に取り組む	40,187,173	事務事業評価					学校プールの集約化を図るため、実証調査を行うとともに、授業内容や市民プール整備後の市全体の水泳授業の体制について早急に検討する必要がある。児童生徒への災害給付、豊橋市立くすのき特別支援学校への支援等、教育における平等性、安全性を確実に担保する必要がある。	全水泳授業を民間プールで実施するモデル型実証調査及び2校合同で実施する合同実施型調査を行い、泳力の向上、教員の負担軽減、合同授業の可能性などが確認された。	学習環境、学校環境等の一層の充実を図る。学校プールの集約化について、市民プール整備において水泳授業が円滑に実施できるよう検討を進める。また、市民プール整備後に全水泳授業を開始できるよう、令和5年度に引き続き冬季の水泳授業の実証調査等を行い、市全体の水泳授業の体制についても検討を進める。
	学校教育の充実		35,671,019	1	教育部 教育総務課						
	義務教育振興事業		4,516,154	2	川口 崇						
			52,671,537	3	極めて高い						
			48,771,788	4	高い						
3,899,749	5	普通	改善の効果	高い							
3	50101040	児童生徒の健全な育成とスポーツや文化の振興を図るため、部活動への支援を行うとともに、全国大会等遠距離地への選手派遣に対する支援を行う。	15,152,698	事務事業評価					児童生徒が高度な体育・文化活動に積極的に参加できるように部活動や大会参加費等を支援している。一方で、活動が全国に広がる中で、保護者等への負担も増加傾向にある。中学校の休日の部活動の地域移行の動向によっては、制度改正が必要となる。	部活動奨励交付金により小中学校の部活動を支援した。また、ジュニアオリンピック等への出場に際し、全国大会等出場選手奨励交付金により参加生徒への支援を行った。	活発かつ高度な体育・文化活動が図られるよう、学校、児童生徒への必要な支援を行う。令和5年度で小学校の部活動が終了することに伴い、令和6年度に要綱の改正を行うとともに、制度の再検討を進めていく。
	学校教育の充実		14,707,161	1	教育部 教育総務課						
	部活動奨励事業		445,537	2	川口 崇						
			14,781,800	3	高い						
			14,440,658	4	普通						
341,142	5	普通	改善の効果	普通							
4	50101050	小学校(18校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、児童の安全・安心を確保する。	462,346,385	事務事業評価					学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。計画について現状に合わせた見直しが必要である。学校統合に伴う児童生徒の安全な通学を確保するため、スクールバスを運行している。	学校未来創造計画に基づき福江小学校教室棟及び清田小学校屋内運動場の長寿命化を図り、改修工事を実施した。また、小学校の学習環境の改善のため、特別教室への空調設備の整備を実施した。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、計画的に施設の長寿命化改修を実施し、適切な維持管理に努める。計画について、令和6年度に現状に合わせた見直しを行う。屋内運動場への空調設備の整備について検討を進める。
	学校教育の充実		448,561,424	1	教育部 教育総務課						
	小学校管理運営事業(50101050,50101090~50101280)		13,784,961	2	川口 崇						
			1,609,259,764	3	高い						
			1,593,128,467	4	高い						
16,131,297	5	高い	改善の効果	高い							
5	50101060	児童及び教職員用の情報教育環境を整備し、児童の資料活用能力を育成するとともに教職員の情報化を推進する。	75,305,525	事務事業評価					パソコン等の計画的な導入・更新を図るとともに、学校情報システムサポートデスクを開設し、教職員の情報技術向上に努めている。	導入・更新計画に基づき適切にリース契約等を実施した。サポートデスクでは、直接支援・遠隔支援等により教職員の問題解決に寄与した。	実際の活用場面で支障がないように機器等の適正な維持管理や技術的な支援を行う。文部科学省のGIGAスクール構想を踏まえ、ネットワーク環境の充実を図る。
	学校教育の充実		74,315,479	1	教育部 教育総務課						
	小学校情報教育整備事業(50101060,50101300)		990,046	2	川口 崇						
			82,222,979	3	高い						
			80,684,355	4	高い						
1,538,624	5	普通	改善の効果	高い							
6	50101070	学校教育法に基づき、経済的な理由により就学困難な児童の保護者に対し、必要な援助を行う。	28,471,046	事務事業評価					経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費・給食費等の学校にかかる費用の一部を援助する。児童生徒・保護者にとって適切な給付額、給付方法、給付品目等について、社会情勢の変化に的確に対応し、検討していく必要がある。	近隣市を参考に、社会情勢に応じた給付を適正に行った。物価高騰等の対策として、対象児童の保護者に対し特別就学支援金を支給した。	社会情勢の変化に的確に対応し、児童生徒・保護者にとって適切な給付額、給付方法、給付品目等について引き続き検討する。
	学校教育の充実		25,797,864	1	教育部 教育総務課						
	小学校教育扶助事業(50101070,50101310)		2,673,182	2	川口 崇						
			32,359,375	3	極めて高い						
			30,093,816	4	高い						
2,265,559	5	普通	改善の効果	高い							
7	50101290	中学校(4校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、生徒の安全・安心を確保する。	184,277,040	事務事業評価					学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。計画について現状に合わせた見直しが必要である。学校統合に伴う児童生徒の安全な通学を確保するため、スクールバスを運行している。	中学校の学習環境の改善のため、特別教室への空調設備の整備を実施した。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、計画的に施設の長寿命化改修を実施し、適切な維持管理に努める。計画について、令和6年度に現状に合わせた見直しを行う。屋内運動場への空調設備の整備を計画的に進める。
	学校教育の充実		178,072,749	1	教育部 教育総務課						
	中学校管理運営事業(50101290,50101330~50101380)		6,204,291	2	川口 崇						
			497,719,301	3	高い						
			489,719,615	4	高い						
7,999,686	5	高い	改善の効果	高い							

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R5年度決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価	5 効率性評価			
			内 人件費					
8	50102010	一人一人の児童生徒に応じた教育を充実させるために、必要な人材を配置する。児童生徒の学力向上と生きる力の育成を図るため、多様な教育活動を推進する。	191,458,510	事務事業評価		学びのみかた非常勤講師や学校司書、部活動指導員などの任用や、児童生徒が情報ネットワーク環境を活用することで、きめ細かく質の高い教育を行った。	学びのみかた非常勤講師等による学習指導やタブレット端末の活用により、多様な学習の機会を確保した。	児童生徒一人一人の理解に応じた学習を充実させるため、適切な人員の配置により多様な教育活動を実践する。
	学校教育の充実		25,473,947	1	教育部 学校教育課			
	学校教育推進事業		165,984,563	2	峠 尚良			
			191,189,208	3	高い			
			27,770,925	4	高い			
	163,418,283	5	普通					
9	50102020	児童生徒が英語に慣れ、国際理解を深めるために、国際交流ALT(ジョージタウン)及び外国語教育ALT(委託講師)を小中学校に派遣する。	15,025,063	事務事業評価		市内全小中学校へのALT派遣により、外国の生活習慣などを知る事で国際理解を深めた。	ALTを派遣することで、児童生徒が英語に親しむことができた。	英語に親しむだけでなく、外国語による「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の言語活動を重視し、外国語でのコミュニケーション能力の向上を図る必要がある。
	学校教育の充実		7,882,466	1	教育部 学校教育課			
	国際理解教育推進事業		7,142,597	2	峠 尚良			
			17,954,096	3	高い			
			8,034,954	4	普通			
	9,919,142	5	普通					
10	50102030	アメリカ・ジョージタウン市、ギブソン郡及びプリンストン市等への中学生の派遣交流を通して、生徒の国際理解を促す。	623,828	事務事業評価		新型コロナウイルス感染症防止のため中止となっている派遣交流の再開に向け、交流のあり方等を検討する必要がある。	派遣交流の再開に向け、派遣先の担当者と情報交換を行った。	新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、これまでの派遣交流の成果還元を振り返りながら、中学生の国際理解につながる効果的な手法を検討する。
	学校教育の充実		0	1	教育部 学校教育課			
	中学生海外交流事業		623,828	2	峠 尚良			
			80,702	3	普通			
			0	4	普通			
	80,702	5	普通					
11	50102040	不登校児童・生徒、悩みを抱えた児童・生徒・保護者に対し、学校・家庭等との連携を図りながら、きめ細かな相談や指導及び助言を行う。校内における生活支援や個別指導など児童生徒の教育活動を支援する。	21,114,312	事務事業評価		教育相談員、教育支援ルーム運営員、教育支援コーディネーター等を配置し、学校、家庭等と連携を図りながら、きめ細やかな相談や指導及び助言等を行った。	児童生徒及び保護者に対して、相談・指導及び助言等を行った。	教育相談やカウンセリング、学校への巡回活動等により、支援の必要な児童生徒をサポートする。
	学校教育の充実		345,701	1	教育部 学校教育課			
	教育サポートセンター事業		20,768,611	2	峠 尚良			
			22,059,078	3	高い			
			358,131	4	普通			
	21,700,947	5	普通					
12	50102050	教職員の資質及び指導力の向上を図るため、各学校内で現職研修を充実させる。研究指定校や教育課題研究校による教育活動の研究推進を支援する。	13,394,345	事務事業評価		指導力の向上のため、各校において現職研修を行うとともに、研究指定校において研究活動を実施した。	各学校において現職研修を行うとともに、研究指定校による研究発表を通じて教職員の資質や指導力の向上を図った。	現職研修や研究発表等を通じて、継続的に教職員の資質及び指導力の向上を図る。
	学校教育の充実		2,283,250	1	教育部 学校教育課			
	教員研修事業		11,111,095	2	峠 尚良			
			9,337,177	3	高い			
			2,308,707	4	高い			
	7,028,470	5	普通					
13	50102060	学校保健安全法に基づき、児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、疾病の早期発見や予防のために適正な健康管理を図る。	38,442,425	事務事業評価		児童生徒及び教職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応している。	悉皆検査を行うことで、疾病の早期発見、予防を行った。	悉皆検査の実施により、疾病の早期発見、予防に努める。
	学校教育の充実		34,568,496	1	教育部 学校教育課			
	児童・職員健康管理事業(50102060,50102080)		3,873,929	2	峠 尚良			
			38,300,585	3	高い			
			34,566,273	4	普通			
	3,734,312	5	普通					
14	50102070	指導の効果を高めるため、ことばのきまり等の補助教材や教師用指導書、教材資料等を購入する。タブレットの導入等により、学校のICT教育環境を整備する。	59,922,954	事務事業評価		学習指導の効果を高めるため、補助教材を導入した。児童生徒一人一台のタブレットを有効活用できるように維持管理を行った。	補助教材を活用し、児童生徒への効果的な学習指導を実施した。児童生徒一人一台のタブレットを活用した学習活動を行った。	補助教材を効果的に活用し、児童生徒の学習理解を深める。児童生徒一人一台のタブレットを活用した学習活動に取り組む。
	学校教育の充実		57,488,039	1	教育部 学校教育課			
	小学校教材購入事業(50102070,50102490)		2,434,915	2	峠 尚良			
			58,748,477	3	高い			
			55,951,833	4	普通			
	2,796,644	5	普通					

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名	内 人件費	2 評価責任者氏名	R5年度決算額(円)	3 妥当性評価			
15	50102090	学校・家庭・地域が信頼関係を深め、協力して児童生徒の教育に関わる体制を構築する。	44,776,591	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携によって学習指導員やスクールサポーター等を学校に配置し、児童生徒への教育支援を行った。 ・地域活動団体コーディネーターを配置し、部活動の地域移行に向けて学校や各活動団体等との連携を進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導員やスクールサポーターなど地域人材の協力を得て、児童生徒の学習活動での支援を行った。 ・地域活動団体コーディネーターを活用し学校や各活動団体との連携を進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、家庭、学校が連携して児童生徒の教育に関わることで、地域の将来を担う人材育成に取り組む。 ・部活動の地域移行に向け、学校や各活動団体の連携をより推進する。
	学校教育の充実		3,847,048	1	教育部 学校教育課	40,929,543	2	峠 尚良			
	共育推進事業		49,774,286	3	高い	3,925,822	4	普通			
			45,848,464	5	普通						
			改善の効果	普通							
16	50103060	田原市学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき、童浦小学校の教室棟の改修や屋内運動場の改築等を行い、教育環境の充実を図る。	29,694,985	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> 教室棟の改修や屋内運動場の改築等に関し、建築課並びに学校及び関係者と必要な調整を行い、検討を進めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度から令和6年度にかけて屋内運動場改築工事を実施している。 屋内運動場の環境改善のため、空調設備整備の設計を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 屋内運動場は令和6年8月、校舎棟は令和8年1月の竣工に向け、着実に事業を実施していく。 屋内運動場については、改築工事と併せて空調設備の整備を着実に進める。
	学校教育の充実		23,833,370	1	教育部 教育総務課	5,861,615	2	川口 崇			
	童浦小学校整備事業		219,339,210	3	高い	211,832,506	4	高い			
			7,506,704	5	普通						
			改善の効果	高い							
17	50104020	給食センターの維持管理・運営を行い、給食を実施することにより、園児・児童・生徒の食事についての正しい理解と望ましい食習慣を養い、合理的な栄養摂取による健康増進を図る。	767,817,533	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> PFI方式により安心・安全でおいしい給食を提供している。 献立を工夫することで地元食材の利用促進と残食率の低減に努めている。 物価高騰により、現在の給食費では適正な栄養摂取と給食の質の維持が難しくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元食材の利用を増やすよう、旬の食材を使った献立を取り入れたり、生産者団体へ働きかけた。 保護者負担を考慮し給食費の増額は行わずに賄材料費のみ増額し、増額分は市負担とすることで給食の維持に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心・安全でおいしい給食を提供するとともに充実した栄養指導を行い、残食率の低減につなげていく。 地元食材を取り入れた献立を増やすとともに、納入体制を支援する。 適正な栄養摂取と給食の質の維持をしていくとともに、物価高騰に伴う給食費の改定及び保護者負担の軽減対策を引き続き検討していく。
	学校教育の充実		745,054,498	1	教育部 教育総務課	22,763,035	2	川口 崇			
	給食センター運営事業(50104020,50104170)		790,297,073	3	高い	762,494,487	4	高い			
			27,802,586	5	普通						
			改善の効果	高い							
18	50105010	市内の高校生が、安心して高校生活を送ることができるように通学や就学について必要な支援を行う。	14,384,263	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> 高等学校等バス通学費助成制度により、通学定期購入者に対し3割の通学支援を実施している。 奨学金の利用を希望している保護者が有効に制度を利用してもらえるように、しっかり啓発する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校等バス通学費助成制度について、市内在住の多くの高等学校通学者が利用した。 奨学金制度については、所得制限の緩和を行い、校長会などでPRした結果、令和5年度からの利用者が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校等バス通学費助成制度については、子育て支援を含めて引き続き継続実施する。 奨学金制度については、令和4年度に所得制限の緩和を行ったが、適正な所得制限の率等については、社会情勢等を注視し検討していく。
	学校教育の充実		13,278,000	1	教育部 教育総務課	1,106,263	2	川口 崇			
	高等学校等生徒支援事業		12,782,701	3	高い	11,624,000	4	高い			
			1,158,701	5	普通						
			改善の効果	高い							
19	50201010	社会教育審議会を開催し、社会教育事業について提言や助言を受け方針や計画に反映させる。人権擁護を推進するため田原人権ファンクション委員会を支援する。	9,453,537	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> 社会教育審議会 2回開催 生涯学習情報誌 年2回発行 ・社会教育審議会を開催し、社会教育事業について助言や提案を受ける。 ・社会教育の振興を図るため社会教育団体連絡協議会へ活動事業補助の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習情報誌は、市民館や公共施設に配布し、ホームページで情報の提供を行った。 ・人権啓発リーフレット改訂版を作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育審議会では生涯学習振興計画の進捗状況を報告し、計画に沿った社会教育の推進を図る。 ・田原市における地域学校協働活動の在り方について、社会教育審議会にて調査研究の報告を行う。
	生涯学習の充実		3,018,355	1	教育部 生涯学習課	6,435,182	2	山田 達也			
	社会教育推進事業		12,963,503	3	高い	2,654,732	4	高い			
			10,308,771	5	高い						
			改善の効果	普通							
20	50201020	市民の多種多様な学習要求に応えるため、講座等を開催し、市民の自主的な活動を促し、生涯を通して主体的に学び、心豊で生き生きと自立した人生を築く「きっかけづくり」を行う。また、仲間づくりを推進する。	8,515,912	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒文化体験教室、しおさい大学、市民カレッジなどを開催した。 ・市民カレッジ、児童生徒文化体験教室で申込者が少なく不開催となる講座がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しおさい大学は新型コロナウイルス感染防止対策で設けていた定員制をなくし、より多くの方に参加いただいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な文化体験ができる環境があることを様々な広報手段を用い、市民への周知を図る。
	生涯学習の充実		897,624	1	教育部 生涯学習課	7,618,288	2	山田 達也			
	生涯学習講座等開催事業		7,161,624	3	高い	892,827	4	普通			
			6,268,797	5	普通						
			改善の効果	普通							
21	50202010	生涯学習及び地域コミュニティ活動の拠点として、市民が安心・安全で楽しく利用できるように、市民館の修繕・工事・備品購入等により施設整備を図る。	227,936,866	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・地域で市民館の利用状況に差がある。 ・建築後長い年数が経過した市民館が多く、工事・修繕が必要な施設・設備が増えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における生涯学習・コミュニティの拠点となるように支援を行った。 ・工事修繕を行い施設・設備整備に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設等長寿命化計画を基に、今後も地域の人・文化の交流、コミュニティ活性化の拠点として利用できるよう、計画的に施設改修を実施する。 ・主事研修など人的支援を着実に実施し、市民館活動の活性化を図っていく。
	生涯学習の充実		168,581,132	1	教育部 生涯学習課	59,355,734	2	山田 達也			
	市民館運営事業		146,579,624	3	高い	84,129,967	4	高い			
			62,449,657	5	普通						
			改善の効果	普通							

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R5年度決算額(円)	事務事業評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
22	50202040	江比間野外活動センターの利便性を図り、より多くの利用者に良質のサービスを提供できるよう施設の維持管理及び、運営を行う。(負担割合田原市50%、豊橋市50%)	25,514,896	事務事業評価		・利用者数はコロナ禍前の6割程度(5,149人)まで回復した。 ・施設・設備の老朽化が進んでいて、また、施設の一部区域が土砂災害特別警戒区域に指定され、安全確保が課題となっている。	・広報紙やホームページ等で情報提供。自然体験教室(5月こいのぼり・8月わくわく・12月クリスマスキャンブ)については、チラシを作成し、田原・豊橋の小学校に配布するなどして開催した。	・令和6年度末(令和7年3月31日)で施設は廃止。施設の取壊しを含めて豊橋市と協議、調整中である。
	生涯学習の充実		8,995,911	1	教育部 生涯学習課			
	江比間野外活動センター運営事業		16,518,985	2	山田 達也			
			30,673,264	3	高い			
			13,229,911	4	高い			
			17,443,353	5	普通		改善の効果	普通
23	50202060	教育センター、子ども・若者総合相談窓口、文化財センター等の機能を集約したふるさと教育センターを管理運営し、ふるさと教育の充実を図る。	14,065,253	事務事業評価		・ふるさと教育関連資料の収集、整理を進めた。 ・教員や保育士に研修や集会の場を提供した。 ・施設は老朽化しており、設備の不足もあるため、利用状況を踏まえ、修繕工事や設備の補充が必要である。	・文化財資料の一部展示を行い、ふるさと教育の振興を図った。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営をした。(wi-fiネットワーク改修工事)	・ふるさと教育推進のため、教育委員会内、学校や地域との連携体制を構築する。 ・適正な維持管理のため計画的な整備を実施する。
	生涯学習の充実		8,733,565	1	教育部 生涯学習課			
	ふるさと教育センター運営事業		5,331,688	2	山田 達也			
			10,615,866	3	高い			
			5,679,193	4	高い			
			4,936,673	5	普通		改善の効果	普通
24	50203010	市民の生涯にわたる学習活動を、読書支援及び課題解決支援の観点から積極的に援助し、かつ、交流とコミュニティ活動の推進に寄与するため図書館の管理運営を行う。	183,385,186	事務事業評価		読書支援及び課題解決支援に加え、ふるさと教育の推進が課題である。今後は電子書籍等のオンラインサービスの充実が求められるが、同時に障害者や高齢者等の情報格差の解消も必要である。図書館サービスを通じて市民のウェルビーイングの向上と地域活性化に貢献する。	中央図書館の空調設備及びLED化改修工事(R6年5月まで)、渥美図書館のLED化改修工事を実施し、快適な読書環境の整備を行った。	デジタル田園都市国家構想基本方針で図書館に求められる、地域のリアルな交流とデジタルの相乗効果によるコミュニティ活動の活性化に取り組む。多様な主体と連携、協働しながら、ふるさと教育を推進し、ひとつづくり、地域づくりにつながる取り組みを進める。
	生涯学習の充実		74,784,809	1	教育部 図書館			
	図書館運営事業		108,600,377	2	是住 久美子			
			200,468,030	3	高い			
			83,165,337	4	高い			
			117,302,693	5	普通		改善の効果	高い
25	50203020	市民の資料や情報に対する要求に応え、中央図書館・赤羽根図書館・渥美図書館及び移動図書館いずみ号・やしの実号の資料の収集を行う。	43,517,107	事務事業評価		人口当たりの資料貸出数は全国トップレベルだが、減少傾向が続いている。多様化するニーズに応え、市民の課題解決に役立つ資料を揃え、利用につなげる必要がある。	全体の貸出冊数はコロナ禍以前の数値に戻すことは出来なかったが、高齢者施設への団体貸出が増加した。新規の雑誌スポンサー企業を獲得し、提供雑誌の種類確保につなげることができた。	収集方針、選書基準に基づき効率的・効果的な資料収集を行う。資料展示やブックリスト等の活用により利用促進につなげる。雑誌スポンサーをはじめとした支援者を獲得する。ふるさと教育を進めるための地域資料の収集や編集、発信を強化する。
	生涯学習の充実		24,909,030	1	教育部 図書館			
	図書館資料収集事業		18,608,077	2	是住 久美子			
			36,717,539	3	高い			
			18,973,268	4	高い			
			17,744,271	5	普通		改善の効果	高い
26	50301010	指導者や激励金等、スポーツを行う環境の充実を図るとともに、市民のスポーツ意識を向上させる事業を行い、市内のスポーツ振興を図る。	26,039,330	事務事業評価		スポーツ推進委員を講師とした、ほーもん講座の開催。 全国大会等に出場する選手への激励金の支給。 一流スポーツ選手による教室の開催。 市民のスポーツ意識の向上のため、スポーツ推進委員とスポーツ普及員の連携した普及活動が必要である。	スポーツ推進委員が講師となってスポーツ普及員に対して研修を行い、連携しやすい環境を整えた。スポーツ推進委員の知識や技術の向上を図り、ニュースポーツの普及に取り組んだ。	スポーツ推進計画の進捗状況を把握し、効率的に計画の推進を図る。 スポーツ、健康増進、観光分野との連携により、市民のスポーツ意識の向上を図る。
	スポーツの振興		9,241,721	1	教育部 スポーツ課			
	スポーツ振興事業		16,797,609	2	鈴木 雅也			
			53,049,909	3	高い			
			37,242,112	4	高い			
			15,807,797	5	普通		改善の効果	普通
27	50301040	各種スポーツ団体の活動を支援し、スポーツ教室等を通じてスポーツの喜びや楽しさを体験するとともに、技術の向上や仲間との友情及び健康づくりの推進を図る。	10,500,268	事務事業評価		スポーツ協会、スポーツ少年団への支援を行い、スポーツ教室や大会などを開催。 スポーツ協会、スポーツ少年団ともに自主的な活動をする中で、会員数や団員数を確保するため、活動の充実を図ることが課題である。	会員数や団員数の確保のため、各団体の活動を広報で紹介した。 スポーツ教室や大会開催など、団体の活動費を支援した。	会員数や団員数の確保のため、各団体の活動の紹介や、事業内容の充実と活動を支える指導者の育成を図る。
	スポーツの振興		7,794,600	1	教育部 スポーツ課			
	スポーツ団体支援事業		2,705,668	2	鈴木 雅也			
			10,699,456	3	高い			
			7,694,360	4	普通			
			3,005,096	5	普通		改善の効果	普通
28	50302010	市内の全小中学校の屋内運動場、武道場、屋外運動場等を学校教育に支障のない範囲で、地域の定期的なスポーツ活動等の場所として市民に開放する。	5,476,996	事務事業評価		身近な学校施設をスポーツの場として利用することで、地域のスポーツ振興に寄与している。 学校の統廃合による施設の減少を受け、施設の利用調整や公平な施設利用が課題である。	利用者の利便性向上のため、破損器具の修繕を行った。 鍵の貸し出しについて、随時貸し出しの他に、令和4年度からの最長1年間の貸し出しを継続して実施し、利便性の向上に取り組んだ。	学校施設の公正な利用の推進に努め、地域のスポーツ推進を図る。 身近にある学校施設を活用し、心身ともに健康な状態を作る。 利用者の利便性の向上のため、鍵の長期貸し出しの継続や利用申請の簡素化・電子化を進める。
	スポーツの振興		3,331,796	1	教育部 スポーツ課			
	学校施設開放事業		2,145,200	2	鈴木 雅也			
			9,190,782	3	高い			
			5,990,156	4	高い			
			3,200,626	5	高い		改善の効果	高い

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)		事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名					
	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名					
			R5年度決算額(円)		3 妥当性評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価					
内 人件費	5 効率性評価								
29	50302020	市民の誰もが生涯にわたり身近な環境でスポーツを楽しめる機会を提供し、市民の体力増進及び健康向上に寄与できるような各種大会を実施する。	9,946,802	事務事業評価		子ども向け運動教室や中学生スポーツ教室、ウォーキング、ロゲイニング大会、ポッチャ大会の開催。 普段スポーツをする機会のない方や障がいのある方など、誰でも参加できるイベントの開催や、申込方法の電子化、SNSを活用した効果的なPRを実施し参加者を増加させることが課題である。	大会等の案内を紙チラシのほか市ホームページや市公式LINEで幅広く案内をした。 多くの方が電子申請を利用して、ウォーキングやロゲイニング大会、ポッチャ大会、子ども向け運動教室を申し込んだ。 ※ロゲイニング大会は雨天のため中止。	子どもから大人まで、誰でも気軽に参加できるイベントを各地区で開催できるよう支援する。 イベントを通して田原の魅力を再発見してもらい、ふるさと教育につなげる。	
	スポーツの振興		802,401	1 教育部 スポーツ課					
	スポーツ大会開催事業		9,144,401	2 鈴木 雅也					
			8,099,684	3 高い					
			867,615	4 高い					
7,232,069	5 普通	改善の効果	高い						
30	50302040	各種スポーツ団体が開催する大会を支援し、田原市の魅力を国内外に発信する。また、参加選手や応援者等の交流により地域の活性化を図る。	30,230,609	事務事業評価		トライアスロン伊良湖大会の開催支援。 オフロードトライアスロン大会の開催支援。 渥美半島駅伝競走大会の開催支援。 実業団駅伝競走大会の開催支援。 アイアンマンレースの開催支援。 各大会の開催による地域の活性化、ボランティアの確保が課題である。	各大会でのボランティアは、地元をはじめ多くの方の協力を得ることができた。 地元の方だけでなく、大会参加者をはじめとする関係者が田原市を訪れることにより、地域の活性化につながっている。	ボランティアの申込み方法の電子化を進め、申し込みしやすい環境を整備する。 トライアスロン伊良湖大会やサーフィン大会、駅伝大会等、本市の魅力を発信できるスポーツ大会を支援した。 また、第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)の開催に向けた支援を行い、交流人口の増加及び地域の活性化につなげるとともに、スポーツの振興を図る。	
	スポーツの振興		15,052,445	1 教育部 スポーツ課					
	スポーツ大会支援事業		15,178,164	2 鈴木 雅也					
			69,446,547	3 高い					
			47,688,221	4 高い					
21,758,326	5 普通	改善の効果	普通						
31	50303010	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	14,485,414	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(体育館系統チラーガス漏れ修繕等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施(第2武道場LED改修工事等)	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。	
	スポーツの振興		9,833,934	1 教育部 生涯学習課					
	総合体育館運営事業		4,651,480	2 山田 達也					
			7,116,678	3 高い					
			3,376,785	4 高い					
3,739,893	5 普通	改善の効果	普通						
32	50303020	スポーツ施設(体育館・野球場・多目的広場・テニスコート・弓道場)の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	36,013,980	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(野球場ピッチャーマウンド修繕等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。	
	スポーツの振興		21,397,613	1 教育部 生涯学習課					
	渥美運動公園運営事業		14,616,367	2 山田 達也					
			33,503,959	3 高い					
			19,479,780	4 普通					
14,024,179	5 普通	改善の効果	普通						
33	50303030	市民にスポーツ活動の場を提供し、優れた施設でスポーツに親しむために、施設の安定した維持管理を行う。	12,134,783	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(テニスコートワイヤー取替修繕) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施(テニスコート照明取替修繕、テニスコート人工芝管理用砂購入等)	施設全体の経年・機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性を考え、計画的な修繕等を実施する。	
	スポーツの振興		7,045,824	1 教育部 生涯学習課					
	中央公園スポーツ施設運営事業		5,088,959	2 山田 達也					
			21,529,725	3 高い					
			15,663,491	4 高い					
5,866,234	5 普通	改善の効果	普通						
34	50303040	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	30,622,507	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	・指定管理者(田原造園組合)により施設の適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(キュービクル修繕工事、野球場女子トイレ修繕)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。 指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。	
	スポーツの振興		27,634,831	1 教育部 生涯学習課					
	緑が浜運動公園運営事業		2,987,676	2 山田 達也					
			48,102,645	3 高い					
			43,720,147	4 高い					
4,382,498	5 普通	改善の効果	普通						
35	50303050	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	26,985,495	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	・指定管理者(田原区)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(野球場ナイター照明ランプ取替修繕、野球場スコアボード修繕)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。 指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。	
	スポーツの振興		22,346,017	1 教育部 生涯学習課					
	滝頭公園スポーツ施設運営事業		4,639,478	2 山田 達也					
			12,723,909	3 高い					
			10,553,017	4 高い					
2,170,892	5 普通	改善の効果	普通						

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R5年度決算額(円)	事務事業評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
36	50303060	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	27,549,489	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	指定管理者(白谷区)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(陸上競技場走路改修工事、陸上競技場管理棟エアコン取替工事、屋外スピーカー取替工事)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。 指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。
	スポーツの振興		23,008,887	1 教育部 生涯学習課				
	白谷海浜公園陸上競技場運営事業		4,540,602	2 山田 達也				
			160,742,496	3 高い				
			156,716,894	4 高い				
			4,025,602	5 高い			改善の効果	普通
37	50303070	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	13,266,566	事務事業評価		・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の老朽化への対応として、利用者が安全に使用できるように、日頃の点検と修繕を継続する必要がある。	・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(電気設備修繕等)	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。 施設個別計画に基づいた今後の施設のあり方について、一定の方向性を決めていく。
	スポーツの振興		8,965,561	1 教育部 生涯学習課				
	赤羽根文化広場運営事業		4,301,005	2 山田 達也				
			11,953,852	3 普通				
			8,608,637	4 普通				
			3,345,215	5 普通			改善の効果	普通
38	50303080	地域のスポーツ活動の場として重要な役割を担っており、広場の安定した維持管理を行う。	5,446,190	事務事業評価		・地域でのスポーツ活動の推進及び地域活動の場として、適切な管理及び運営を行っている。 ・利用者が安心して、快適に利用できるよう計画的な修繕等が必要である。	・地域自治会等への管理委託による適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(東部運動公園便所汚水管修繕等)	地域の方が安全に利用できる運動広場として、安定した維持管理を実施する。
	スポーツの振興		2,886,660	1 教育部 生涯学習課				
	地域運動公園運営事業		2,559,530	2 山田 達也				
			5,401,566	3 普通				
			3,263,593	4 普通				
			2,137,973	5 普通			改善の効果	普通
39	50401010	家庭・学校・地域などが連携し、地域活動を通して青少年の健全育成を推進し、機運の醸成を図る。青少年問題協議会、子ども・若者支援地域協議会を開催し、青少年の非行防止及び若者の自立支援を行う。	13,565,609	事務事業評価		・青少年健全育成推進協議会 2回開催 ・青少年問題協議会と子ども・若者支援地域協議会を同日開催 2回開催 ・子ども・若者総合相談窓口の相談件数 延べ497件 相談は、15~19歳が半数を占めている。 ・市子ども会連絡協議会・単子子ども会活動事業補助の実施。	・青少年健全育成推進員は、小・中学校との情報交換を行い、連携の強化を図った。 ・子ども・若者の支援は、関係部署や関係機関、高等学校との連携を図った。	・青少年健全育成関係機関の連携体制を構築する。 ・子ども・若者の支援ネットワークの構築を図り、支援の周知を図る。
	青少年健全育成		4,351,733	1 教育部 生涯学習課				
	青少年健全育成推進事業		9,213,876	2 山田 達也				
			14,575,227	3 高い				
			4,747,255	4 高い				
			9,827,972	5 普通			改善の効果	普通
40	50401030	保護者等に対して家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭教育の重要性についての共通理解と意識を深め、家庭・学校・地域が連携して青少年健全育成を推進することにより、家庭教育力の向上を図る。	1,597,690	事務事業評価		・保育園・認定こども園や小学校・中学校で実施した講演会等の助成を行う。 ・中学校の実施が少なく、全体の件数は例年横ばい状態が続いている。	・講演会等の実施を通して、家庭教育の理解を深めることができた。	・小・中学校等への情報提供回数を増やし、学習機会の周知に努める。
	青少年健全育成		381,943	1 教育部 生涯学習課				
	家庭教育推進事業		1,215,747	2 山田 達也				
			1,689,517	3 高い				
			366,206	4 高い				
			1,323,311	5 普通			改善の効果	普通
41	50401040	大人になったことの責任を自覚し、豊かな人間性を持った大人として活躍してもらうことを期待し、激励するために記念式典を開催する。	6,495,286	事務事業評価		・「二十歳の集い」に出席する代表者である実行委員が、主体的に協議して式典内容を決定している。 ・実行委員は市外に転出している学生が多いため、実行委員会はWeb開催を中心とした。 R5年度 3回開催	・市外に転出している実行委員が多かったため、Web会議ツールを活用し、会議を開催した。 ・感染症対策を講じ、4年ぶりに市内1か所での開催とした。 ・実行委員の提案によりSNSを活用した企画「恩師からのビデオレター」を実施した。	・当事者が主体的に議論することで、若い感性を活かした魅力ある式典にするため、引き続き実行委員会を活用し、式典内容を検討していく。
	青少年健全育成		2,064,913	1 教育部 生涯学習課				
	成人式運営事業		4,430,373	2 山田 達也				
			4,501,091	3 高い				
			2,231,510	4 普通				
			2,269,581	5 普通			改善の効果	普通
42	50501010	市民の芸術文化活動を振興するため、発表の場の提供や事業委託により意識の高揚を図り、芸術文化団体や市民グループ等の育成を支援する。	10,303,267	事務事業評価		・文化ホール自主事業の開催、コンサート開催委託、文化教室開催委託、文化協会活動補助を実施。 ・文化協会会員数が減少傾向にあることや文化ホール自主事業の集客に苦慮している。	・一般財団法人の助成事業により低コストで質の高い自主事業を開催できた。	・市民活動の自発的な企画・運営支援を継続的に行う。 ・事業者との連携事業を計画することで、経費縮減に努め、文化ホール自主事業の充実を図る。
	芸術文化の振興		4,299,026	1 教育部 生涯学習課				
	芸術文化振興事業		6,004,241	2 山田 達也				
			10,518,422	3 高い				
			5,205,803	4 普通				
			5,312,619	5 普通			改善の効果	普通

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)		事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1	担当部課名				
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名				
			R5年度決算額(円)		3	妥当性評価			
			内 直接事業費	4	有効性評価				
内 人件費	5	効率性評価							
43	50503010	生涯学習施設の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	113,434,527	事務事業評価		・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるように計画的な整備が必要である。	・専門業者による設備等の保守点検業務を実施(文化ホール設備、消防設備保守点検業務等) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(エレベーター修繕、消防設備取替修繕等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施(縦帳落下防止金具取付工事等)	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。	
	芸術文化の振興		77,171,199	1	教育部 生涯学習課				
	田原文化広場運営事業		36,263,328	2	山田 達也				
			102,794,388	3	高い				
			72,364,593	4	高い				
30,429,795	5	普通	改善の効果	高い					
44	50503020	市民に文化活動の場を提供し、優れた舞台芸術に接するために、施設の安定した維持管理を行う。	14,088,853	事務事業評価		・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の老朽化への対応として、利用者が安全に使用できるように、日頃の点検と修繕を継続する必要がある。	・専門業者による設備等の保守点検業務を実施(文化ホール設備、消防設備保守点検業務等) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(動力消防ポンプ購入)	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。施設個別計画に基づいた今後の施設のあり方について、一定の方向性を決めていく。	
	芸術文化の振興		10,186,937	1	教育部 生涯学習課				
	赤羽根文化会館運営事業		3,901,916	2	山田 達也				
			15,040,667	3	普通				
			11,889,866	4	普通				
3,150,801	5	普通	改善の効果	普通					
45	50503030	生涯学習の拠点施設として渥美文化会館(文化ホール・農村環境改善センター)の適正な管理運営を行う。	76,782,754	事務事業評価		施設及び設備の老朽化が著しく、機器の故障が発生している。経年劣化が原因で起こる故障に対しての修繕が、部品交換で賄えない機器もあるので、整備計画を生涯学習課と調整し、実施していく必要がある。	施設及び設備の修繕工事を行うとともに、保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に安心して利用できた。	施設及び設備等の老朽化を踏まえ、生涯学習課と調整をし、施設を稼働させるために必要な設備の順位付けをして、整備計画を整える。併せて今後の利用状況を予測し、利用者が安全に利用できるよう、施設及び設備の維持管理を適切に行う。	
	芸術文化の振興		60,643,249	1	渥美支所 地域課				
	渥美文化会館運営事業		16,139,505	2	小久保 義則				
			68,312,899	3	高い				
			52,974,534	4	普通				
15,338,365	5	普通	改善の効果	普通					
46	50503040	茶華道、俳句、静坐愛好者等の利便性を図り、市民が安全に楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	8,832,721	事務事業評価		R5年度の年間利用者は8,064人であり、茶華道の拠点施設として、文化の継承、学習機会を広く市民等に提供することができた。前年度と比べ茶室等の利用者数は増加したが、立礼席の利用者数は減少した。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。	
	芸術文化の振興		8,001,883	1	教育部 文化財課				
	池ノ原会館運営事業		830,838	2	天野 敏規				
			9,506,036	3	普通				
			8,607,462	4	普通				
898,574	5	普通	改善の効果	普通					
47	50601010	埋蔵文化財の保存・活用を図るため、出土資料の整理や台帳整備を行う。国、県と連携し貝塚群(伊川津貝塚等)の遺物整理、遺跡調査を実施する。公共工事等に伴う現地立会や現地調査を適宜実施する。	15,452,125	事務事業評価		公共工事や開発行為等に伴う埋蔵文化財調査・調整等が増加し、対応や文書処理に要する時間が増加している。また、収蔵方法の検討や収蔵施設での資料の整理が課題となっている。	国庫補助事業を活用し、伊川津貝塚、吉胡貝塚、保美貝塚、川地貝塚、北屋敷貝塚の出土遺物、図面等の再整理を行い、総括報告書(報告編)を作成した。また、ふるさと教育センターの展示室で、埋蔵文化財資料を公開した。	たはらeマップを活用し、埋蔵文化財包蔵地確認の効率化を図る。計画的な埋蔵文化財資料の保管・整理、遺跡調査を引き続き推進する。また、成果について市民に還元できるようにふるさと教育センター展示室の展示等に活用するとともに、収蔵方法、調査体制についても検討を進める。	
	文化財の継承		978,090	1	教育部 文化財課				
	埋蔵文化財調査事業		14,474,035	2	天野 敏規				
			19,105,511	3	高い				
			2,429,122	4	普通				
16,676,389	5	普通	改善の効果	普通					
48	50601020	文化財保護審議会活動による文化財保護の推進と文化財の啓発・啓蒙を図る。歴史資源の保全と市民の文化向上に資するため、文化財の適正な保護・保存を図り、史跡等の文化財の維持・管理並びに環境整備・補修等を行う。また、講座等の普及活動により、ふるさと学習の推進を図る。	14,259,949	事務事業評価		文化財保護を推進するため、必要に応じた文化財指定を進める。指定文化財等を積極的に調査し適正な管理を図る。地域文化を担う後継者の育成やふるさと学習の推進を図る。明確な文化財保存事業費補助基準が必要。	文化財保護の中心的機関である文化財保護審議会から専門的指導を受けた。地域の歴史・文化を継承する目的で、出前講座や普及啓発資料等の活用等により、ふるさと学習の推進を図った。	文化財保護の基軸となる文化財の指定を進めるため、指定文化財候補の調査を引き続き行う。指定文化財とするための調査を進める。広報やホームページ、SNS等を積極的に活用し、情報発信を継続的に行うことにより、文化財保護への市民の理解を深め、ふるさと教育を推進していく。	
	文化財の継承		3,384,995	1	教育部 文化財課				
	文化財保護事業		10,874,954	2	天野 敏規				
			14,404,146	3	高い				
			4,333,618	4	普通				
10,070,528	5	普通	改善の効果	普通					
49	50602030	地域文化の振興を図るため、華山会館の適正な管理運営を行う。	39,016,728	事務事業評価		中心市街地において唯一コンベンション機能を備えた施設であり、市民のニーズもあるため、施設の維持管理を適切に進めながら活用を図る必要がある。施設の老朽化が顕著になりつつあるため、施設の改修が課題である。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。	
	文化財の継承		35,474,298	1	教育部 文化財課				
	華山会館運営事業		3,542,430	2	天野 敏規				
			31,954,304	3	高い				
			28,259,157	4	普通				
3,695,147	5	普通	改善の効果	普通					

No	事務事業コード	事務事業の目的	R4年度決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	R5年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	R6年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	施策名		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R5年度決算額(円)	事務事業評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
50	50603010	田原市博物館は重要文化財や重要美術品、田原藩関係資料等を収蔵しており、企画展、講座等の開催、平常展展示替、刊行物、民俗資料等の活用により、より多くの所蔵資料の展示公開を行う。	88,708,605	事務事業評価		R5年度入館者数:博物館8,909人(31人/日)、民俗資料館(休館)。テーマ展のほか特別展を1回開催した。前年度から入館者数はほぼ横ばいだった。資料収集:購入1件、寄贈4件。施設の老朽化に対応して、長寿命化を図ることが必要。	博物館空調設備改修、特別展示室・常設展示室・研修室LED化工事を行った。市内学校等依頼による授業講師等に対応して、ふるさと学習の推進を行った。博物館のインスタグラムを利用し、展覧会や文化財等の情報発信に積極的に努めた。	引き続き幅広いテーマ・地域や年齢層を考慮した展覧会を実施し、安定的な入館者の確保に努める。ふるさと教育を引き続き推進するため学校連携や講座等を開催する。収蔵(歴史・美術等)資料を整理し、保存・活用を図ると共に、インターネット上のホームページで公開する。次世代を担う学芸員の育成に取り組む。
	文化財の継承		51,383,494	1 教育部 文化財課				
	博物館運営事業		37,325,111	2 天野 敏規				
			98,198,048	3 高い				
			63,599,669	4 普通				
		34,598,379	5 普通					
						改善の効果	普通	
51	50603020	施設の適切な維持管理を行うとともに、利用者が安全で安心して利用しやすい運営に努め、常設展示や刊行物により、所蔵資料の展示・公開を行う。	6,493,203	事務事業評価		施設及び設備が、著しく老朽化している。利用状況を踏まえ、施設及び設備の修繕や更新等を文化財課と調整し、実施していく必要がある。	施設及び設備の修繕や保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に利用することができた。	今後の利用状況を検討し、利用者が安全に利用できるよう、文化財課と調整をし、施設及び設備の維持管理を適切に行う。
	文化財の継承		1,336,040	1 渥美支所 地域課				
	渥美郷土資料館管理事業		5,157,163	2 小久保 義則				
			6,867,969	3 普通				
			1,599,303	4 普通				
		5,268,666	5 普通					
						改善の効果	普通	
52	50603030	国指定史跡「吉胡貝塚」の考古文化遺産としての活用を図り、吉胡貝塚史跡公園(シェルマよしご)の効率的な運営・管理を行って、広く市民に歴史・文化の学習機会を提供する。	16,271,953	事務事業評価		R5年度入館者:5,678人(18人/日)、体験学習参加者:4,110人(13人/日)であり、国指定史跡吉胡貝塚の歴史文化の継承、学習機会を広く市民等に提供している。前年度よりも入館者、体験学習参加者ともに減少した。敷地が広大なため、除草作業に多大な時間を要する。	積極的なPR活動を行うとともに、運営面でも体験学習メニューの多様化を図り、利用者の増加に努めた。計画的な除草業務を行い、公園の適正な維持管理に努めた。	引き続き積極的なPR活動や小中学校・企業への働きかけ、広域における連携、体験学習メニューの多様化と充実を図ることにより、安定的な利用者の確保に努める。施設の適正な維持管理のため、計画的な除草業務を行う。
	文化財の継承		5,527,626	1 教育部 文化財課				
	吉胡貝塚公園運営事業		10,744,327	2 天野 敏規				
			16,691,287	3 高い				
			4,905,363	4 普通				
		11,785,924	5 普通					
						改善の効果	普通	